

友部セントラルクリニック新聞 第11号

平成 26 年 7 月発行

蒸し暑い日が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

熱中症対策を十分にして暑い夏を乗りきって行きましょう！

さて、今回のお話は糖尿病と歴史人についてです。

糖尿病ははるか昔より存在していた病気ですが、かの織田信長公も糖尿病だったと言われております。信長公はお酒はほとんど飲まなかったようですが味の濃い料理を好んでいたようです。

糖尿病は昔は〈飲水病〉と呼ばれていました。糖尿病の症状である高血糖⇒多尿⇒口渇⇒多飲になりますので口渇病とも言われておりました。信長公もこの飲水病になり、安土城に入城してからは糖尿病神経障害による手足の痛みや、痺れに悩まされていたと言われております。この痺れによるイライラが高じて、残虐な行為を繰り返していたとも推定されております。もし、信長公が糖尿病でなかったら・・・〈本能寺の変〉もなく歴史が変わっていたかもしれませんね！

院長 飯嶋 秀郎

第19回 茨城県糖尿病協会「歩いて学ぶ糖尿病ウォークラリー」

6月8日（日）に第19回茨城県糖尿病協会「歩いて学ぶ糖尿病ウォークラリー」が開催されました。午前中は茨城県メディカルセンターで、糖尿病の合併症である腎症についてや、食事について学びました。午後は偕楽園公園でのウォークラリーの予定でしたが、あいにくの雨により中止となってしまいました。当院ではクリニックに戻り、院内で院長による勉強会と室内でのストレッチの仕方について学びました。ウォークラリーの中止は残念でしたが、とても勉強になる1日でした。来年も皆様のご参加をお待ちしております！



◆ 展示物スペースのご案内 ◆

当院では、糖尿病療養に役立つ情報の場としての、展示物スペースがあります。場所は、玄関の自動ドアを入れて正面奥の自動販売機、左手です。

原稿を書いている 6 月は運動に関する情報で、ウォーキングの時に持参するものや準備体操、コースの紹介などを展示していました。7 月からは、アイスや乳製品などのカロリーを展示していく予定です。

展示物スペースは、季節ごとのテーマで行っており、楽しみにしていられる方も多そうです。ご来院の際は、確認してみてくださいね。

TCC スタッフ紹介 第 9 弾！

今回は「管理栄養士の古仁所」を石川（事務）が紹介します。

★本人直撃インタビュー★

氏名：古仁所 祐子（コニショ ユウコ）

趣味：読書

休日の過ごし方：2 歳の娘と外遊び

これからチャレンジしてみたいこと：ガーデニング

最近ハマっていること：飼い犬（ビーグル）のしつけ

古仁所さんは管理栄養士のほか健康運動指導士の資格ももっていて、栄養相談はもちろん！当院で行っているチューブ体操の指導にもあたっています。休憩中も食後に自らチューブ体操を行い、そのストイックさは見習いたいものです！！

見かけた時は是非、気軽に声をかけてみてください♪

そして、チューブ体操に興味のある方！！

次回は 8 月 26 日（火）14：30～予定しておりますので、ご希望の方はスタッフまでお声かけください。

